

序

「まとめ抗菌薬 表とリストで一覧・比較できる、特徴と使い方」に興味をもっていただき、ありがとうございます。私は、日々研修医への教育に奮闘している感染症内科医です。鹿児島にある200床規模の臨床研修病院である当院へ、毎年たくさんの研修医が感染症内科研修に来てくれます。感染症はあらゆる臓器に起こりうる疾患の特徴、抗菌薬の使い方、微生物の特徴など覚えることが多く、苦手意識のある研修医が多いです。ところが1つの診療科の研修期間は1～2カ月であることが多く、この短期間で教えられることは限られます。ですので研修中の彼らが感染症を効率よく学ぶことができ、研修終了後にも学んだ内容をひと目で振り返られるよう、要点をシンプルにまとめた「まとめ資料」を作成し、教えています。

本書は、研修医の反応をみながら改訂を重ねた「まとめ資料」に、普段研修医に口頭で解説している内容を文章として加え、まとめた本です。本文とあわせて読むことで感染症についてより理解しやすく、詳しく学ぶこともできますが、本文を読まなくても要点をつかめるような表やリストを多数掲載しています。抗菌薬や感染症について、表やリストを通じてどなたにでも理解できることを意識して書きましたので、医師だけでなく感染症診療にかかわる薬剤師や看護師、検査技師といったメディカルスタッフの方のお役にも立てると思います。

最後に、X（旧 Twitter）で「新米ID」というアカウントで発信している私の投稿を見て執筆のお誘いをいただいた佐藤弘明先生、企画から編集までサポートいただいた羊土社の皆様、そして当院の感染症内科をローテートしてくれた研修医の先生方全員へ感謝いたします。

本書が感染症診療に携わる方の一助になれば幸いです。

2024年1月

山口浩樹